



令和元年 8月 1日 第5号

朝倉市 子育てほっとサロン

# つどいの広場 つうしん



(開館日：利用時間)・・・火・水・木・金 10:00~15:00

(場 所)・・・寿楽荘内 朝倉市子育てほっとサロンつどいの広場

朝倉市堤1413

☎ 080-6439-1851

メールアドレス

tsudoinohiroba 0062@yahoo.co.jp



梅雨も明け、夏本番となり毎日暑い日が続いています。7月も沢山の方が利用していただき、嬉しく思っています。泥んこ遊びをしたり、七夕会をしたりしました。中庭に植えた野菜も大きくなり、実のついている様子を見たり、収穫したりもしました。8月は夏休み中で幼稚園・小学校のお友達と交流したり、水遊び等をしたいと思います。また夏祭りもみんなで盛り上げ楽しい会にしていきたいと思います。お友達と一緒に遊びに来て下さい。

## 8月の予定

月	火	水	木	金	土
*活動は 10時半より 行います。			1 プラ板作り	2 紫蘇ジュース の作り方	3 休館日
4 休館日	6 水遊び	7 シール遊び	8 子育て講座 『救命救急』	9 絵本の読み聞かせ	10 休館日
12 休館日	13 自	14 由	15 遊	16 び	17 休館日
19 休館日	20 スライム作り	21 うた (午後)	22 夏祭り準備	23 夏祭り準備	24 つどい夏祭り
26 休館日	27 プール遊び	28 色水遊び	29 身体測定・誕生会	30 プール納会・ シャボン玉	31 休館日

水遊び

子育て講座(8日)

夏祭り(24日)

8月のお天気の良い時は、水遊びをします。プールは小さい子が対象となります。子どもさんの体調を見ながら利用してください。お盆の間は入れません。着替えの準備をお願いします

消防署の方に来て頂き、救命救急について話や体験を交えながら学んでいきたいと思ひます。また質問の時間を設けます。心配な事、緊急時の対応についても質問しながら学習していきましょう。

24日10時より夏祭りを行ないます。みんなで作り上げ、楽しい会にしていきたいと思ひます。当日お手伝いできる方がいらっしゃいましたらスタッフまで声をかけてください。

## 運動発達と「遊び」

4) からだを使って環境に働きかける

赤ちゃんは生後3カ月を過ぎると貧欲に環境を探索をするようになります。手はからだを支える役割だけではなく、安定した体幹に支えられて環境を探る器官として働き始めるのです。例えば赤ちゃんは、まだ移動できないうちから、見た物に何度も手を伸ばし掴もうとします。この経験から、見えるものと体の空間関係、つまり自分の手が届く範囲を知ることになります。掴んだものを口に入れる遊びは、物の見え方と表面の手触りや重さ、舌触りなどの情報を教えてくれます。食べることから、味や固さ、温かさなどの情報が得られます。赤ちゃんは、ビニールや紙、畳や床など目についたもの、手に触れた物すべてを探索し、その特徴・特性を記憶していきます。能動的に外界と関わる遊びを繰り返すことで、環境に関する知識を蓄えていきます。【やさしく学ぶ体の発達 監修 林 万里 発達神経内科医】より

## 子育てエピソード

先日行われた子育てサポーター養成講座に参加してきました！正直座学は苦手だしドキドキしていましたが、とても勉強になりました

どの講習も面白く、自分の子育てに当てはまってクスツとしたりしました。その中でも臨床心理士の穴井先生の講習では子供の心について教わりました。発達障害の子供達のサマーキャンプにも長年携わっていた穴井先生。たくさんの興味深いエピソードがありました。『気になる子供の行動対応のコツ』が私の子育てには役に立ちました！魔の二歳全開の娘は言葉が出だしたと共に、ダダコネ上等!!ワガママ全開!!とにかくパワフル!!まだ遊びたい、かまって、イヤイヤ、と所構わず転がってジタバタ。わかるよ!!けど、全部は聞いてあげられません。

短気な私はつい急かす、ちょっと待っての繰り返しでイライラしていましたが、『感情的にならず、しっかり目を見て毅然とする』をやってみました。簡単に言うと怖い顔してじっと見る作戦。これ、じっとしてる間に自分がちょっと冷静になれるんです。不思議と親が落ち着くと子供も落ち着いてきて、娘が落ち着いたら『落ち着けたね』と褒めます。『良い行動をしているときこそ褒める』これ、逃しがちなんですが重要だそうです！ダダコネしても褒めて終わる作戦は後々有効になるんだとか。子供の頃に心に褒めてもらった貯金が多いほど自分に自信のある子になるそうですよ！私はひたすら修行が必要ですが、5日間の講習中娘は託児に預かってもらっていました。

行きの車からシクシクし始めバイバイの時に手もつけられないほど暴れ、まー泣く泣く!!けど、10分も経たない内にケロッとしているそうです。しかも泣き止むのも日を追う毎に8分5分と短くなる(笑)帰り道には手を繋いで目を擦りながら『楽しかった、楽しかった』と嬉しそうに話していました。

## 7月の活動

子どものとも社の高田氏に来て頂き、絵本の読み聞かせの大切さを学びました。膝の上に座って絵本を読んでもらう経験が、後の学力の土台や想像力・言葉の獲得に影響するそうです。毎日ではなくても、少しの時間を読み聞かせに当ててみてください。また、心の栄養と言われる1.愛情2.笑顔3.語り掛け全てが読み聞かせを通して子どもに伝える事が出来ます。読み聞かせに『何歳まで』という制限はありません。子どもの心の居場所を、ぜひ作ってあげてください。お話の中で、これからの教育問題にも触れました。これからは、アクティブライニング(自分たちで話し、考え、表現・発表する)授業に変わってくるそうです。ここでも、読み聞かせで培われる想像力・集中力・人の話を聞く力が生かされてきます。お母さん自身がたくさんの本に触れ、子ども達に伝えていけるといいですね。

♪良い絵本の見分け方♪

表・裏表紙までお話になっている

大きなシャボン玉 できたよ!

